

After 10

小松崎 瞳・工藤 雪菜



先日のFESTA、ありがとうございました。
FESTAを終え、気持ちは次に向いているようですよ。
さて、「初物七十五日」ということわざがあり、「初物を食べると寿命が七十五日延びる」とされています。
秋のものといえば…栗、秋刀魚、松茸、さつまいもなどがありますね。
太陽が昇る東を向いて、日頃の恵みに感謝し、福を呼び込みましょう！



沈没ゲーム



9月初めに沈没ゲームを行いました。
ホールを海に見立てて、船を用意します。
サメ役の先生の「沈没だ〜！」という声を聞いたら
サメに捕まらないように違う船へと逃げるゲームです。
様々な声のボリュームで「沈没だ〜！」と言ったり、「沈没だ〜」の代わりに「チーズだ〜」や「ちんげんさいだ〜」と言葉を変えたりすることで、ゲームに対する真剣な気持ちが強くなったり、より集中して話を聞こうとする姿が見られました。ゲームに慣れてきたらレベルアップして船や島に入れる人数を制限してみました。決まっている人数より多いと船が壊れて沈んでしまうよ〜と声をかけるとスリルが増し、みんなでルールを守って楽しむことが出来ました。ふかふかエバーマットの上に乗ると気持ち良くて思わずごろんと寝そべっている子もいれば、捕まって悔し涙を流す本気モードのお友だちの姿も。ゲームを終えると「一回も捕まらなかったよ！」「またやりたい！」と嬉しそうに話してくれました☆

コスモスの花束製作

大好きな人のために可愛いコスモスの花束を作りました。年中・年長クラスは花紙を自分で折って切ってコスモスの花を作ったのですが、「次はどうやって折るの？」と絶対に成功したいという気持ちからか、何回も確認しながら作る姿が見られました。折り方に苦戦していましたが、見事成功すると「出来た！」ととても嬉しそうでした。メッセージカードにはありがとうとメッセージを書いたり、大好きな人の顔を描いたりしました。写真のように水色の画用紙を折り曲げたら「クレープみたい！」とおもしろ発言も聞こえてきましたよ。

大好きな人のことを思いながら一生懸命作りました。「いつもありがとう」の気持ちが届きますように♪



10月 Pearl Class

玉ねぎ染め



敬老の日 製作



今年もおこないました！玉ねぎ染め。
ママがいつもお料理している玉ねぎ
その皮を使ってオリジナルのTシャツを作りました。
パールクラスのお友だちはママに「ここに付けてー！」と
たくさん輪ゴムを手渡しして楽しんでいましたね。
玉ねぎの皮を煮込んだお鍋に輪ゴムで絞ったTシャツを
いれると見る見るうちにオレンジ色に変わることビックリ
広げてみると色々な模様ができいてまたまたびっくり！！
世界に1つだけの素敵なTシャツが出来上がりました

9月16日は敬老の日でしたね。
今年は花束をイメージして、成長を感じられる足形アートで
プレゼントの製作を行いました。好きな色の絵の具で足形をとり、
折り紙で葉っぱを作り、茎やリボンや包装紙も自分で選んだものを使い
ましたね。おじいちゃん、おばあちゃんを思い浮かべながら糊で上手に
貼って、心のもった花束が完成しました♡
パールクラスでは、自分で選ぶチカラも大切に考えながら製作に
取り入れています。これからも様々な声掛けをしながら活動をすすめて
いきたいと思います。



★今月の2day's★

園庭REBORN!!
キラキラな世界



手作りおもちゃ『へび』

身の回りにある素材を使ってお人形を作りました。
プチプチ・シャカシャカ・ムニムニ・コロコロ…手で握って
感触を楽しんだり、音を鳴らしてにこにこ笑顔になったり、
ママと一緒に気に入りのへびさんが完成
ギューっと抱きしめて先生に見せてくれましたね♡



十五夜製作

お花紙をクシャクシャ丸めて食べる真似をしてみたり(笑)
スポンジで絵の具をポンポンスタンプしたり、ハサミの活動も集
中して頑張りました。楽しみながら一つ一つ丁寧に仕上げていく
姿に成長を感じました



野菜スタンプ

にんじん、ピーマン、玉ねぎ、蓮根、小松菜、オクラを使ってピザ
作り。先生の『これな～んだ？』から始まり、触ってみて、匂いを
嗅いでみて、切ってみるよ～！『チクチクする。』『変なおい。』『種があるね。』『お星さまみたい。』色々なことに気付い
て教えてくれました。野菜のお腹に絵の具を付けてペッタン、ポン
ッ。気に入りの野菜は特別多めにのせて、夢中になっているうち
に美味しそうなピザの出来上がり

折り紙製作

～はなさかじいさん～



だんだん折り紙を折ることに慣れてきたパールクラスさん。
2ageさんは日本の昔話・絵本「はなさかじいさん」に挑戦しました。
正直じいさん、ポチ、欲張りじいさん、へび、うす、きね、
大判小判、さくらの木…1ページでこんなにお話が伝わるのですね
日本の昔話、他にも良いお話がたくさんあります。
MaMa Gartenの本棚にあるのでママと一緒に読んでみてくださいね。



大道芸を観に行きました!!..



♪今月の歌♪

10月『どんぐりころころ』
どんぐりころころ どんぶりこ
おいけにはまってさあたいへん
どじょうがでてきて こんにちは
ぼっちゃんいっしょにあそびましょ
どんぐりころころ よろこんで
しばらくいっしょにあそんだが
やっぱりおやまが こいしいと
ないてはどじょうを こまらせた

🎃10月の登園日🎃

★1age 1day's (月)
7日・21日・28日

★2age 1day's (金)
11日・18日・25日

★2day's (火&木)
3日・8日・10日・15日
17日・22日・24日・29日



OCTOBER

PEARL NURSERY SCHOOL

10月になりました★

まだまだ夏なのかな？と熱く感じる日もありますが、朝晩は涼しくも感じ、園庭の木の葉っぱも色づき【秋】を感じられるようにもなりました。

移行期間でもありますので、久しぶりに冬服を着て「あれ？小さい？丈が短い？」等、身体が大きくなったことに気づくかもしれません♪

10月に入り入園、進級して約半年が経ちました！涙で何かを伝えることが多かった1歳児クラスも自分なりの表現で伝えてくれるようになったり、お友だちの存在に気づき、色んな関わりが増えています♪

2歳児クラスはそれぞれのペースで出来ることも増えているため、今出来ていることを丁寧に行っていくこと、またちょっと難しいことは繰り返し行っていくようにしていきながら出来るようにしていくことを伝え続けています★

どちらのクラスも【お友だちとの関わり】にも変化が見られ、今までは1人遊びを楽しんでいた子もお友だちが気になり「一緒に遊ぼう」と声をかけて仲間に入れてもらったり、お友だちの輪が広がっています♡

もちろんお友だちとの距離が近くなればちょっとしたことで「やめてよ〜！」に発展することもある。

ですがその都度、何がいけなかったのか、お友だちはどんな気持ちなのか等、すぐに行動を振り返り、相手の気持ちも考えられるように声をかけて参りたいと思います。

これからも子どもたちの成長はどんどん【Power UP】していきます★様々な活動や遊びを通して、それぞれにあった成長スピードで成長できるように関わっていきたいと思います☆

「だいすき、ぎゅー…」



9月16日(月)の敬老の日ということ大好きなおじい様、おばあ様にプレゼント【敬老の日製作】を行いました。

白の壁紙シートにピンクの絵の具の手形を押ししました。この時「だいすき、ぎゅー♡って言いながら押ししてね」と伝えると、気持ちを込めて押ししてくれていました♡

手形が乾いたら三角のシールを2枚使い、チョーネクタイに見立て男の子は手形の下へ、女の子はリボンに見立てて薬指の付け根へ、それぞれ貼って、最後の仕上げは先生たち。

お顔がついたら可愛い手形のキャンパスが出来ました★お名前を入れてプレゼントの完成です♡後日プレゼントを渡した時のことをみんな教えてくれました♪



今月の絵本は…★



◆さつまいものおいし

笑いが起きてしまうこの絵本…(^^)



今月の歌は…♪

◆バスごっこ ◆まつぼっくり

またみんなを歌っていてうね♪

どんな色が好き??



好きな色の水性ペンを1色選び、キッチンペーパーに自由にお絵描きをした後、水を入れた小さなペットボトルに、お絵描きをしたキッチンペーパーを小さく丸めて入れて「フリフリ〜」

透明だったお水は一瞬にして、自分が選んだ色のお水にパッと変わり、お水に色がついたことに大興奮の子どもたち!!

ペットボトルを持ち「かんぱーい!!」とジュースパーティーにも早変わりしました♪自分たちで作った色水をお友だちの色水と混ぜたり、先生たちが食紅で作った色水を混ぜて「何色になるかな?」と実験したり【色水遊び】を通して色水の変化を楽しみました♪お家である物で簡単に出来ますので、是非お家でもやってみてくださいね♡



FESTA2024【In the mood】

9月30日(月)はFESTA2024。

大森スポーツセンターをお借りして初めての会場での開催となり、ご協力頂いた点多くあったかと思いますが改めてありがとうございました。

チキンダンス【全園児】

集合して少し経ってからだったので、会場に入ったらばかりで「ここはどこ?」とキョトンとしていた子どもたち。ドキドキする中みんなで踊りました♪



チキンダンス【親子ダンス】

この時にはもう涙する子もなく、とびきりの笑顔でお父様やお母様たちと踊っていましたね♡「パクパク」「パタパタ」「フリフリ」「手拍子♪」と振りのキーワードを口ずさみながら踊る練習をしていましたが、この曲がかかるとノリノリで可愛いニワトリに変身♡本番でも可愛いニワトリに大変身することができていました♡



園庭遊び、スタート★



幼稚園の70周年記念事業である園庭のREBORNも無事完成し、園庭での活動や園庭遊びが再開いたしました!

子どもたちも待ちに待っていた園庭遊び♡「園庭へ遊びに行くよ」とお話をすると大喜びでした♡園庭の工事の間は・・・乗り物が大好きな子どもたちにとっては360度、飛行機や電車が見えて、空や雲に向かって手を伸ばせばすぐに手が届きそうなあの大空が広がる幼稚園の屋上の空間で過ごす時間も大好きでした♪

Pearl Nursery Schoolの窓辺やテラスから園庭が見えるので毎日のように「園庭遊びまだかな?」「工事車両だぁ!」と園庭の様子もチェックしていた子どもたち。

そんな子どもたちだったので「今日はなんと!!園庭へ遊びに行くよ」と伝えた日は「え!やったあー!わあーい!」と興奮が冷めませんでした♡改めてみんなが遊べる場所のお名前やルールを覚えて、フカフカのキレイな芝生ゾーンでも沢山身体を動かし、遊んでいきたいと思えます★



かけっこ「ママに向かってどーん!!」

ゴールで待っているお父様やお母様たちへ一生懸命腕を振って走って行った子どもたち。“大好き♡”の気持ちが伝わってくるくらい、みんなイイ表情で走っていましたね♡4月当初ヨチヨチ歩きだったあの1歳さんが、じっと前を見て走る姿に、あの頃みんなの姿が懐かしくなりました。2歳さんはさすが!力強く飛び込んでいきましたね。園庭などで行った時には、何度先生たちが後ろに吹っ飛ばされたことでしょうか(笑)



★パールナーサリースクール集合★

BaBy Pearl Nursery 10

日中はポカポカと暑い日も続いてますが夜から朝にかけて肌寒く感じる日が多くなりましたね。気が付けばセミの鳴き声が聞こえなくなり、トンボが気持ちよさそうに飛んでいる姿が見られますね。室内や屋上あそびでも元気いっぱい遊び、汗いっぱいになりながら楽しんでます。楽しい時間もあるという間にすぎ「お片付けお願いします」や「集まって～」の声掛けをよく聞いて行動できるようになりました。一人ひとりの成長を感じながら1日を大切に過ごして参ります♪



集合写真直ぐ☆

ルチルクラス

ルチルクラスのお友だちには『みんなと一緒に』ということに挑戦してもらっています。園の生活に慣れてきた今、これがしたい！あれがやりたい！と自分の気持ちを行動や言葉などで表そうとしてくれています。これはとてもいいことですが、朝の会や帰りの会、集団あそびの際にも？！今はみんなとの時間だよと声はかけるものの、私たちも初めから強制的に輪に戻すことなく見守りながら少しずつ自分の力で戻ってこれるようにしています。すると…先生の悲しそうな顔を見て「ハッ！」と気付いてくれたり、楽しそうな雰囲気になんか気になって戻ってきてくれたりする姿が見られてきています☆『みんなの時間・みんなと一緒に』を意識しながら楽しく時には様々な発見しながら活動に取り組めるよう、私共もたくさん工夫をして過ごしてまいりたいと思います。

ベリルクラス

ベリルクラスのみんなに今月徹底して伝えてきたことは「人の話を聞く時・人に話をする時には目を見ること」これを改めて大事にした1ヶ月でした。最初は視線の合わなかったり、ゴローンと転がってしまったお友だちも日々の積み重ねで、目を合わせてお山座りして話を聞けるようになってきました。その反面で、注意されている際に「聞きたくない」と目をそらす賢い子も…。それだけ話の内容を理解しているのかな？と嬉しくも感じます。それと同時に自分の気持ちを上手く伝えられる子も増えてきました。着替えの際に今までは「できな～い」や目で訴えてくる子も…！そんなベリルクラスさんは「〇〇が難しいので手伝って下さい」としっかり自分が難しいと思う部分を口にして伝えられようになっていきます。そんな着替え時間、お友だち同士で協力する姿も見られ楽しく着替え時間を過ごせています。「シャツの隙間から片目が見えたり、上手く顔が通せなくて『カオナシ』のようになってしまいう可愛らしい姿も見せてくれています。私たちも着替え時間が楽しく感じています☆



何の種だらうマン



お兄さんお姉さん達！！



楽しいネ



念願の園庭！！

今月のうた

「バスごっこ」

「まつぼっくり」

今月のうたはなに～？と楽しみにしている子どもたち。歌が大好きな気持ちが伝わってきます♪

今月もみんな楽しく歌います。

お家でも披露してもらってください。



うんどうかい

今回のヨガあそびのテーマはFESTAも近かったので運動会にしました。

「むしたちのうんどうかい」の絵本を読み進めながら虫になりきったり、様々な競技に挑戦しました。たくさんの虫が出てきて子どもたちも見たことある虫には「この前〇〇で見た！」と教えてくれたり、見たことない虫には「なんだ？」と興味を持っていました。それから子どもたちがイチバン楽しんでいたのは、玉入れとダンスの競技でした。チキンダンスのあのリズム感が癖になりますね♪ご家庭でもたくさん練習してくれたかな？



りんごコロコロ

今回の敬老の日の製作は「りんご」をイメージして作ってみました。今回は足の裏をりんごの中身をイメージしました。一人ひとり大きさも違い可愛らしい足跡になってます♪赤いお花紙を集中して一生懸命ピリピリ破っている姿は微笑ましく感じました。その次の「のり」ではヒラヒラのお花紙が手にくっついてくる…ということもありましたが、紙皿に満面なく貼ってくれました。一生懸命な表情に心温まりました。お花紙を貼った瞬間がみんな「りんごみたい〜！」と大興奮でした☆完成した作品、おじいちゃん・おばあちゃんに渡せたかな？喜んでくれていたら私たちも嬉しいです。

手にお花紙が、りんごに見えてきた！



隙間なくのりつけ、ハサミに挑戦！

どうなる？

今回のどうきょうすくわくプログラムのテーマも、前回に引き続き「色」というテーマで行いました。モザイクタイルとHIKARI to Tableを使い、色について深く知ってもらいました。まずは色を重ねてみるとどんな色になるのか「あおくんときいろちゃん」の絵本を通して子どもたちに伝え実際に光のテーブルにモザイクタイルを置き、子どもたちに触れてもらいました。重ねる子もいれば、並べる子や立てる子もいて、みんな色々な発見をしていました。たまたま重ねたタイルの組み合わせで紫色を発見した子や、見立て遊びをする子もいて見ている私たちも次はどんなことをするのか〜？とドキドキな気持ちになりました。



視界が赤色…青と黄色で…



メガネに変身！



ママ…キュン！！

FESTA2024

ありがとうございました！

今年のテーマは「In the mood」でした☆みなさん、気分よく・ごきげんで参加できたでしょうか？やはりお母様、お父様の力は偉大ですね。さっきまで不安そうな顔をしていたり「えーん」と涙する姿があった子が目の前に大好きなお母様、お父様が見えた瞬間「よし、行くぞ」とやる気に満ち溢れていましたね。「笑顔で走って来てくれて嬉しかったです。」「満面の笑みが可愛くてたまりませんでした」など嬉しい言葉をいただきました。私たちが練習で見た笑顔よりか一段と素敵な表情が見れて、「良かった」の安心と同時に、嬉しく思いました。初めての大きい舞台で、ドキドキもしていたと思いますが、しっかり「どん！」の合図で走り出せましたね。チキンダンスも練習の時よりも楽しんで踊っていました。そんな姿を見て私たちも自然と笑顔になれていました。メイポールも見れましたね♪みんな目を輝かせて憧れのスイッチが入っていたように感じます。



information

- ・育児休業中や介護申請で登園されている方に關しては基本的には9時～16時までのお預かりになります。
- ・基本、下のお子様からお迎えにきてくださると子どもたちと幼稚園はこんなところだよと会話を楽しめたり、幼稚園がどんなところなのか知れるのでお兄さん、お姉さんのお迎え時も楽しみの一つになるかもしれません。
- ・子どもたちは、靴下、靴を自分で履く練習をしています。その際に、ショートソックスが理想です。ハイソックスになると、子どもたちも苦戦して諦めてしまう場面もあります。なので子どもたちが履きやすい靴下や靴で「できた」を増やしていきましょう！



「絶句」
in the shade of family tree
木陰の物語
田 士郎

両親はそれぞれ、
関西の有名私立校の教員。



姉（高二）と、
弟（中二）がいて、
共に別の名門私学に
通っている。



共働き家庭の家事の大半は
母方祖母が長年担って
くれているが同居ではない。



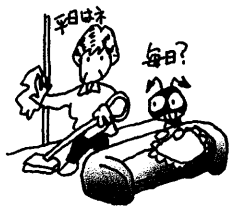
一人娘が教職に就き、
結婚して子どもを産んだ。



郊外の二戸建てに暮らす
一家のところに、
定期券で毎日通勤した。



家族が出かけた後、
掃除、洗濯、
夕飯の支度をする。



早朝に自宅を出て、
娘の家に行く。



母（祖母）は喜んで
孫育ての応援を
買って出た。



こんな生活を
十五年続けてきた。



娘の夫と顔を合わすと、
気を遣わせるだろうと、
会わないようにしてきた。



そんな日々に
変調が起きたのは、
母（祖母）が体調を
崩したからだだった。



夕刻、帰宅した孫達と
入れ替わりに帰路につく。



思いがけず長患いになって、
一家の生活は混乱した。



その結果、両親がとった対策は、
父方実家への支援要請だった。



それに応えて
父方祖母が来ることになった。



当然のことながら
十五年続いた生活の段取りは
変化した。



そんな中、
姉弟がそれぞれ、
学校で問題を起した。



両親の勤務校とは
別である。

しかし、
私学教員ネットワークの中で、
子ども達の問題が噂されるのが
耐えられない妻は



家事全般の
段取り変化への
不満を夫にぶつけた。

それを受けて夫は、
自分の母親に注文をつけた。



「そんなことを言われるのなら、
私はもう来ません」



「向こうのお母さんに、
じつせうなはら」

そう告げて来なくなった。



この夫婦には、
長年来てくれていた祖母へも、
急遽来てくれた祖母へも、
気遣いはない。



自分達の暮らしのための
使い捨てである。



看病中の祖父は、
何も言わないらしい。

妻は面談でそれを
「甘えてばかりで...」
と口先反省風に言っただけです。



そして続けて、
働く女性の大変さを語る。



夫は「子ども達の
問題行動の原因は
おそろしく...」等と
教員口調で解釈を語る。

絶句である。
聞いていられたかった。



どうしてこんな
身勝手ばかり、
口に出来るのだろう。



支えてくれている人への
感謝も労いもない。



子ども達は
この両親を見て育ち、
今、病んでいる。



「権利」と「自分の都合だけ」は
違ふと思うのだが。



“木陰の物語”
広がる! プロジェクト



<https://honblock.net/kokage/>

「木陰の物語」を読んだ感想や、
あなた自身の物語をお寄せください。